



見附中学校

令和7年2月発行

後期学校評価だより



見附スマイル活動



運動会



MMF



友和祭（収穫祭）イベント（左）・収穫（中央）・焼き芋配付（右）の様子



新人大会の様子



2年 職場体験



球技大会

2学期は運動会やMMFなど大きな行事がありました。友和会スローガン「挑」を掲げ、生徒の願いをもとに始まった畑づくりとさつまいもの栽培。収穫、販売の日まで何度も地域の方から助言をいただき、試行錯誤しながら壁を乗り越え、11月に友和祭（収穫祭）を開催しました。当日は地域・保護者の皆さんと共に盛り上がり、みんなで笑顔あふれる1日を創ることができました。日常生活においては<知>、<徳>、<健>の3分野を軸に様々な活動に取り組んできました。

この度、2学期の取組の様子とアンケート結果を紹介し、今後の取組をお伝えする「後期学校評価だより」を発行いたします。ご覧いただき、今後とも見附中学校の生徒たちの健やかな成長に向けて、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

< 知 > 確かな学力の伸長

2学期の取組

1学期同様、**クロムブックの活用**や定期テスト前に計画を練り直す「**テストム**」、不明なところを教師に確認する「**質問教室**」、1日の学習を終学活時に振り返る「**ミッケタイム**」等を行い、学力向上に努めました。

また、**道徳科研究発表会**を行い、県内各地から参加した教員と共に、よりよい生き方や考え方、道徳授業の在り方について学びを深めました。



テストム



道徳公開授業

アンケート結果・分析 来年の取組

項目	目標値	結果 (1学期比較)	評価	グラフ
1 課題に対して意欲的に調べたり、話し合ったり、工夫して表現・制作したりすることができた生徒の割合	85%以上	93% (0%)	A	
2 課題を解決するために、クロムブックや友達との話し合いを有効に使えた生徒の割合	85%以上	95% (+2%)	A	
3 課題に対して自分の考えをもち、意欲的に取り組むことができた生徒の割合	85%以上	94% (+3%)	A	
4 道徳の授業の中で「自分ならどうするか」考え、授業中の課題を「自分自身の課題」として捉えることができた生徒の割合	85%以上	92% (+1%)	A	
5 道徳の授業中、友達の考えを聞いて「自分の考えが広がったり、変わったり、深まったり」することを実感できた生徒の割合	85%以上	94% (0%)	A	
6 道徳の授業で学んだことと自分の経験を関連させて、自分の生き方や在り方を考えることができた生徒の割合	85%以上	93% (-1%)	A	

1学期に引き続き、どの成果項目もA評価となりました。確かな学力を身に付けるためにも、授業と家庭学習のつながり、自主的な学習態度の育成が大切です。ご家庭でもお子様の学習の様子を見守っていただき、家庭学習の取組に声掛けをお願いします。

< 徳 > 自己肯定感と豊かな人間性・社会性の育成

2学期の取組

2学期も仲間の良さを書き溜め、それを伝えあう「ジブサガ」や、各地域でゴミ拾いや挨拶運動などの「見附スマイル活動」を行いました。また10月には「いじめ見逃しゼロ集会」を行い、いじめについて全校で考えました。

11月の見附子育て教育の日には友和祭（収穫祭）を開催しました。畑づくりから栽培、収穫、販売に至るまで地域の方の助言をいただきながら様々な課題を乗り越える中で、自己肯定感や課題解決能力が育まれました。来年度はさらに充実した形で友和祭（収穫祭）を開催する予定です。



ジブサガ



いじめ見逃しゼロ集会



見附スマイル活動



さつまいも収穫

アンケート結果・分析 来年の取組

項目	目標値	結果 (1学期比較)	評価	グラフ
1 自分の住んでいる地域や見附に愛着をもつ生徒の割合	90%以上	89% (-2%)	B	
2 人の役に立つ人間になりたいと思う生徒の割合	90%以上	91% (-1%)	A	
3 自分らしさを肯定的に自覚する生徒の割合	90%以上	83% (-1%)	B	
4 他と共に成長しようとする生徒の割合	90%以上	98% (+2%)	A	

項目1（自分の住んでいる地域への愛着）が89%、項目3（自分らしさを肯定）が83%でB評価となりました。目標値には届かなかったものの、見附スマイル活動の生徒の振り返りでは「見附のためにできることをしっかりできた」等の記述があったり、ジブサガでは「自分は自分のままでいいと思った」という振り返りがあったりしました。項目4（他と共に成長しようとする）は友和祭（収穫祭）の取組やイベントを企画・実行した経験が大きく影響したと考えています。

来年度も友和会と学校運営協議会・地域学校協働本部が連携し、生徒、保護者、地域、職員が一緒になって、活気ある学校づくり・地域づくりを目指していきます。よろしくお願いいたします。

< 健 > マネジメント能力の育成

2学期の取組

1学期に引き続き、自分の生活を自分の目指す姿に近づける「**マネジメントシートの活用**」を進めました。教育相談の際に話題にしたり、定期的に1日の生活を自ら振り返る機会を設定したりしました。

また、**眠育講演会**や**SOSの出し方についての授業**などを実施し、睡眠の在り方やメディアの心身への影響、気持ちの整え方等について学びました。来年度もこれらの取組にご協力をお願いいたします。



眠育講演会



SOSの出し方についての授業

アンケート結果・分析 来年の取組

項目	目標値	結果 (1学期比較)	評価	グラフ
1 自分の生活の実態に合ったマネジメントシートを作成できた生徒の割合	80%以上	96% (+1%)	A	
2 マネジメントシートの生活目標に近づく努力や工夫ができた生徒の割合	80%以上	86% (-2%)	A	
3 マネジメントシートの振り返りをして自身の生活を見直すことができた生徒の割合	80%以上	92% (0%)	A	
4 子どもの立てた目標の生活改善について子どもと関わっている保護者の割合	70%以上	27% (未実施)	C	

今年度から始まったマネジメントシートの取組ですが、アンケート結果を見ると生徒は概ね肯定的に受け入れ、マネジメントシートを用いた生活改善に取り組んでいることが分かります。振り返りを行った後に目標を再設定して、自分で生活を調整していくことは今後も継続していく必要があります。また、生活をより良いものにするためには、保護者の皆様の協力も必要です。この取組について知っていただき、お声掛けいただけたらありがたいです。

来年度も健幸（健康で幸せ）な生活を送るために、マネジメントシートの活用や眠育講演会の実施、ローメディアデーの取組などを行います。生徒とともに「健幸」を目指していきましょう。